

聖マリアンナ医科大学病院に外傷により入院された患者さん・御家族の皆さんへ
「聖マリアンナ医科大学病院への HERS 導入による
外傷診療の変化についての前後比較調査」について

(1) 研究の目的

2023 年 1 月の新入院棟の稼働に伴い、当院救命救急センターは新入院棟へ移転し、救命救急センターERは Hybrid ER system (HERS) を導入いたしました。HERS は、緊急処置室の一つに CT 装置と血管造影装置を同時に備え、画像検査のための外傷患者の移動をなくし、必要であれば同室で外科手術も可能な画期的な設備です。導入後 1 年が経過し、今後の HERS 運用に向けて、より良い重症外傷診療を構築するため、HERS の導入により ER の診療体制および外傷患者予後がどのように変化したかの検証を行います。

本研究は聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会(臨床試験部会)にて審議され学長の許可を得て実施しております。

(2) 研究の方法

研究実施期間：実施許可日から 2026 年 12 月 31 日

対象は、2019 年 1 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日に外傷により当院救命救急センターを受診した患者さんになります。研究で使用する下記のデータは、通常の診療によって得られた診療録のデータです。本研究は観察研究であり、患者さんにいかなる利益・不利益が生じることはありません。各病院の電子カルテ・ICU 入院患者台帳から必要な情報を抽出し、個人情報削除してから統計解析を実施するため、患者さんに対して危険性はありません。

診療録から抽出するデータ：

患者基本情報(年齢、性別、身長、体重等)、外傷受傷機転を含む主訴および病歴、臨床経過、臨床所見、検査所見(採血所見、採尿所見、各種培養所見、各種生理検査所見等)、外傷の性状や程度についての臨床情報・画像情報およびそこから算出される外傷重症度スコア(AIS,ISS,など)、手術所見情報、生命予後および機能予後情報、退院および転院先情報

(3) 個人情報の保護について

この研究では登録の時に、新たに研究用の個別の番号を付し、個人が特定できないように取扱います。個人情報と識別コードの対照表を作成し、救急医学医局の鍵付きの棚で厳重に保管します。

(4) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。

その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心ください。

※ この研究の対象となられる方で、ご自分あるいはご家族の情報を登録したくない場合は 2025 年 4 月 30 日までに下記連絡先までご連絡下さい。 研究への参加を希望されない患者さんの情報は研究データとして使用することはありません。なお、申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

連絡先

聖マリアンナ医科大学病院 救急医学

住 所：〒216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1

電 話：044-977-8111（代）

研究責任者： 吉田 徹